

2024度 事業予算

1. 予算方針

今年度も前年同様に堅実な収支を目指し、安定した収入益を生ずる運用を図ります。昨年の世界経済は、「インフレ」「利上げ」「景気減速」が主要テーマでした。世界各国で物価が高騰するなか、多くの中央銀行は利上げを継続しました。この結果、世界的にインフレ率は減速する一方、住宅価格が下落するなど景気の減速感が強まりました。新型コロナウイルス禍からの回復が進んでいるものの、ウクライナ情勢の進展がない中、ガザにおけるイスラエルとハマスの衝突は予断を許さない状況にあり、世界経済の不透明感が高まりました。国内においては、株価が昨年バブル経済崩壊以降の最高値を記録、今年2月には史上最高値を更新するなど、景気回復基調が続いています。国内の株高は、円安と日銀の金融緩和政策の継続に加えて、堅調な米国株にけん引されたているとの見方もあり、景気回復が継続するとは言い切れません。今年度は、長く続いた日銀の金融緩和政策の転換が予測されております。そして、選挙イヤーでもあり、国内では自民党総裁選、海外ではアメリカ大統領・議会選、ロシア大統領選、欧州議会選など、不確定な要素が多く、国内外の景気は不透明な状況が継続すると考えられます。このような状況の下、債券・投資信託市場の大きな回復は期待できず、保有する債券・投資信託からの収入は昨年度と同様の水準と予測しています。幸い、保有株式の配当増（25円→26円）が見込まれ、当面、事業予算確保は可能と考えられます。しかし、今後も債券・投資信託市場の低迷は継続すると考えられることから分散投資による価格変動リスクの低減、保有資産のポートフォリオによる新たな資産運用の検討を進めます。

2. 予算概要

1) 経常収益

今年度も昨年同様、株式や債権の配当・利息などにより収入の確保に努めます。予算方針に記載のとおり、債券・投資信託の配当は昨年同様に推移するとみられますが、ライオン株を対象とした仕組債が、昨年に株式で償還されましたが、それによる保有増（25,000株）と配当増（25円→26円）により、当期経常収益は昨年より1,787千円増収の18,344千円を計上します。そのうち、公益目的事業関係の収益には昨年度より1,255千円増収の10,668千円を計上します。

法人会計収益には昨年度より532千円増収の7,676千円を計上します。

2) 経常費用

公益目的事業であります事業費の研究助成者・団体への支給として以下の7項目に支出します。

1. 研究助成として、4,800千円。
2. 留学生研究助成として、1,200千円。

3. 調査研究助成（海外歯科保健医療活動助成）として600千円。
4. 歯科衛生学調査研究助成（歯科衛生学/衛生教育学研究助成）として、1,200千円。
5. 学会奨励助成として、口腔衛生学会と小児歯科学会宛に各100千円助成し、合計200千円。
6. フォローアップ助成として、2,000千円
7. 研究報告活動として研究報告書作成料として、800千円。

これらの合計10,800千円（但し、フォローアップ助成金（2,000千円）は、引当金で充当します。）に助成者選考委員会関連費用及び経費支出等を加えた事業費支出合計は昨年度より50千円増額の12,335千円となります。よって、公益目的事業の当期経常増減額はマイナス1,667千円となります。一方、法人会計管理費については、フォローアップ助成に伴う管理費等などの増加などがあり管理費は昨年より250千円増加し、管理費合計は4,685千円となります。

従いまして、法人会計の当期経常増減額は、プラス2,991千円となります。当財団全体では、2024年度の経常費用は昨年より300千円多い、17,020千円となります。従いまして、2024年度の正味財産増減予算は次のとおりとなります。

当期経常収益 (A) :	18,344千円、
当期経常費用 (B) :	17,020千円、
当期経常増減額 (A-B) :	1,324千円
正味財産期末残高 :	369,129千円

因みに、公益目的事業比率は、本年度は71.2%となります。

2024年度正味財産増減予算書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位：円)

科 目	2024年度			2023年度 (B)	増 △減 (A-B)
	公益目的事業	法人会計	計(A)		
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
①基本財産運用益		7,676,000	7,676,000	7,144,000	532,000
基本財産株券貸借料益		240,000	240,000	280,000	△ 40,000
基本財産受取配当金		7,436,000	7,436,000	6,864,000	572,000
②特定資産運用益	10,668,390		10,668,390	9,413,200	1,255,190
有価証券運用益	2,418,000		2,418,000	2,397,000	21,000
有価証券配当金	8,250,190		8,250,190	7,016,000	1,234,190
受取利息	200		200	200	0
経常収益計 (A)	10,668,390	7,676,000	18,344,390	16,557,200	1,787,190
(2) 経常費用					0
① 事業費	12,335,000	0	12,335,000	12,285,000	50,000
研究助成金	4,800,000	0	4,800,000	4,800,000	0
留学研究助成金	1,200,000	0	1,200,000	1,200,000	0
海外歯科保健医療活動助成金	600,000	0	600,000	600,000	0
歯科衛生学・教育学研究助成金	1,200,000	0	1,200,000	1,200,000	0
学会奨励助成金	200,000	0	200,000	200,000	0
フォローアップ助成金	2,000,000	0	2,000,000	0	2,000,000
研究報告活動助成金	800,000	0	800,000	800,000	0
助成者選考委員会費	400,000	0	400,000	400,000	0
選考委員報酬	350,000	0	350,000	350,000	0
役員報酬	800,000	0	800,000	800,000	0
業務委託	180,000	0	180,000	180,000	0
事務局員給与手当	300,000	0	300,000	300,000	0
通勤手当	200,000	0	200,000	200,000	0
旅費交通費	250,000	0	250,000	250,000	0
通信費	150,000	0	150,000	100,000	50,000
事務消耗品・備品費	50,000	0	50,000	50,000	0
賃借料	655,000	0	655,000	655,000	0
雑 費	200,000	0	200,000	200,000	0
フォローアップ事業関連費用	2,000,000	0	2,000,000	0	2,000,000
新助成第一期積立金取崩額	△ 4,000,000	0	△ 4,000,000	0	△ 4,000,000
② 管理費	0	4,685,000	4,685,000	4,435,000	250,000
業務委託	0	180,000	180,000	180,000	0
役員報酬	0	1,640,000	1,640,000	1,540,000	100,000
役員退職慰労引当金繰入額	0	100,000	100,000	100,000	0
事務局員給与手当	0	300,000	300,000	300,000	0
会議費	0	320,000	320,000	320,000	0
旅費交通費	0	550,000	550,000	450,000	100,000
通勤手当	0	240,000	240,000	240,000	0
通信費	0	150,000	150,000	150,000	0
事務消耗品・備品費	0	100,000	100,000	150,000	△ 50,000
印刷・製本費	0	100,000	100,000	100,000	0
業務打合せ費	0	50,000	50,000	50,000	0
賃借料	0	655,000	655,000	655,000	0
雑 費	0	300,000	300,000	200,000	100,000
経常費用計 (B)	12,335,000	4,685,000	17,020,000	16,720,000	300,000
当期経常増減額 (A-B)	△ 1,666,610	2,991,000	1,324,390	△ 162,800	1,487,190
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,666,610	2,991,000	1,324,390	△ 162,800	1,487,190
一般正味財産期首残高			367,804,400	367,967,200	△ 162,800
一般正味財産期末残高			369,128,790	367,804,400	1,324,390
II. 正味財産期末残高			369,128,790	367,804,400	1,324,390